

◆センチュリー・プラザ・オタル 設立30周年 記念講演会

カンディハウスの経営戦略

「デザインと技術」

デザインは

付加価値ではない。

価値そのものだ。

デザインと技術の融合で

世界的な企業へ。



● とき

平成25年11月12日(火)

16時～17時30分(15時30分開場)

● ところ

小樽経済センター7階大ホール

● 定員

80名(先着順)

入場 無料

講師



株式会社カンディハウス
代表取締役会長

渡辺 直行 氏

講師略歴

昭和26年11月 北海道札幌市生まれ
昭和51年3月 東京造形大学 造形学部デザイン学科
インダストリアルデザイン専攻 卒業
昭和51年4月 株式会社インテリアセンター入社
昭和55年1月 HOKKAIDO FURNITURE(サンフランシスコ市)駐在員
昭和57年8月 株式会社インテリアセンター 貿易課 課長
昭和59年4月 HOKKAIDO DESIGNS,INC.(サンフランシスコ市)総支配人
昭和61年4月 取締役総支配人
昭和62年10月 株式会社インテリアセンター 取締役
平成1年4月 常務取締役
平成3年2月 専務取締役
平成5年3月 代表取締役専務
平成9年4月 代表取締役社長
平成25年3月 株式会社カンディハウス 代表取締役会長 現在に至る

※平成17年6月 インテリアセンターは、カンディハウスに商号を変更しました。



■主催 センチュリー・プラザ・オタル

■共催 北海道中小企業家同友会しりべし・小樽支部

■後援 小樽商工会議所・国立大学法人小樽商科大学・小樽市

事務局 小樽市産業港湾部産業振興課 小樽市花園2丁目12番1号 ☎0134-32-4111 内線263





センチュリー・プラザ・オタル
設立30周年 記念講演会

カンディハウスの経営戦略 ～デザインと技術～

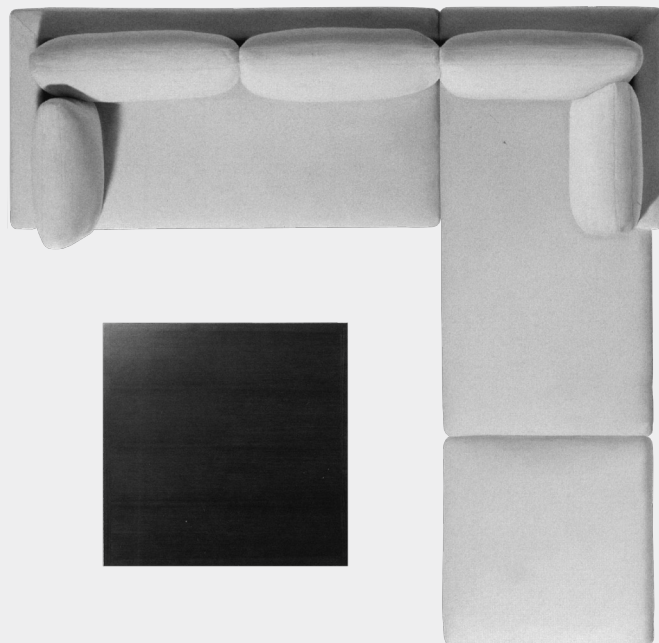
講 師

株式会社カンディハウス
代表取締役会長
渡辺 直行 氏

今や北海道を代表する家具ブランド「CONDE HOUSE」のデザイン戦略とは？また、同社はいかにして、ものづくりの技術と技能を維持し、発展させることができたのか？

ものづくりへのこだわりを持つ私たちにとって、たいへん興味深いお話になることでしょう。

早くから海外に目を向け、アメリカやドイツに現地法人を構えることにより、欧米から「日本らしさ」「デザインとは何か」を吸収し、機能的価値から情緒的価値へとデザインを発展させることに成功した同社は、チャレンジ精神に満ちあふれている会社といえます。同社とともに歩んだ渡辺氏だからこそ、これからのものづくりと起業についても、大いに語っていただきたいと思います。



ごあいさつ

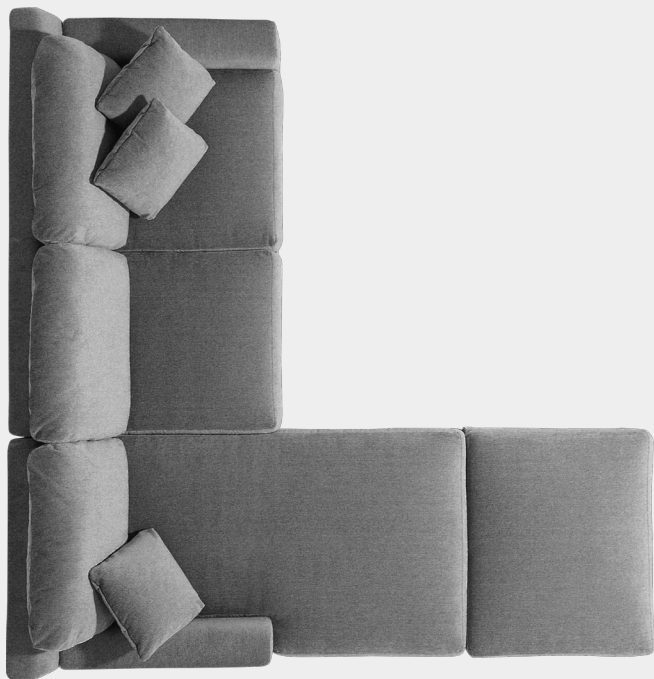
センチュリー・プラザ・オタルは、昭和58年に設立された異業種交流団体の先駆けとして、一貫して「ものづくりへのこだわり」を根底に据え、社会環境の変化に対応したビジネスネットワークを構築しながら、地域経済の振興に努めてまいりました。

ものづくりの重要性が見直されている昨今において、小樽のものづくりは道内でも指折りの技術力を有しておりますが、ものづくりの現場を取り巻く環境は、デジタル工作機の出現や情報化の進行により、大きく様変わりしようとしております。

このことから、当プラザは設立30周年を記念して、早くから伝統的な工法と先端技術の融合に取り組まれ、品質とデザイン性を高い次元で融合させた家具で知られる、(株)カンディハウスの渡辺氏を講師にお招きすることにいたしました。今や全国そして世界に知られるまでに成長した「旭川家具」、その代表格でもある同社の取り組みに触れることで、小樽のものづくりが新たなステージに進むきっかけとなれば幸いです。

平成25年10月

センチュリー・プラザ・オタル
代表幹事 小笠原 眞結美



申込書

会社名・団体名等

電話番号（連絡先）

参加者氏名

①

②

③

④

⑤

⑥

FAX.0134-33-7432

※電話申し込みも受け付けています。(☎0134-32-4111 内線263)